

市の各種制度・事業の見直しを行う予定です

市では、厳しい財政状況が続く中、事務事業の見直しや財源の確保に努め、できるだけ市民サービスに影響を及ぼさないような行財政運営を図ってきたところです。しかしながら、市税の回復が遅れていることや社会保障関連経費の増加などにより、平成26年度予算の編成過程において、多額の財源不足が生じたことから、事務経費や職員給与の縮減と合わせ、各種制度等の見直しが避けられない状況となりました。

今回は、制度などの変更を予定しているもののうち、事前にお知らせする必要がある事項を掲載しました。そのほかの変更事項は広報あさか4月号以降でお知らせします。

なお、見直しの内容は現時点では予定であり、3月市議会定例会で審議のうえ、決定されます。

問／政策企画室 ☎463-3089

※内容の詳細は、担当課へお問い合わせください。

No.	具体的な事業名（補助金名等）	見直しの内容	担当課・電話
1	第四小学校跡地暫定利用 プレハブ教室の貸し出しの終了	第四小学校跡地では暫定的にグラウンドとプレハブ教室の貸し出しを行っていましたが、本年3月31日(月)をもちましてプレハブ教室の貸し出しを終了することとなりました。4月1日(火)からはグラウンドのみの貸し出しとなります。	地域づくり支援課 ☎463-2645
2	朝霞市コミュニティ協議会 事務局移転	朝霞市コミュニティ協議会事務局は、本年4月1日(火)から中央公民館・コミュニティセンターから市役所地域づくり支援課内に移転します。	
3	個人住宅リフォーム資金補助金 補助金額上限見直し	本年4月1日(火)の申請受付分から、次のとおり補助限度額と申請受付期間を変更する予定です。また、補助金内定額が平成26年度当初予算額に達した時点で、申請を締め切る予定です。なお、補助率など、その他の条件の変更はしない予定です。 補助限度額 ／5万円 申請受付期間 ／工事着工予定日の1か月前（閉庁日の場合はその次の開庁日）から1週間前（閉庁日の場合はその前の開庁日）まで	産業振興課 ☎463-1903
4	中小企業融資利子補給補助金 補助率および補助期間見直し	市中小企業融資をご利用の方を対象として、1年間に支払った利子の一部を補助していますが、本年4月1日(火)以降の融資実行分から、次のとおり補助率と補助期間を変更する予定です。 ・利子額の75%補助→年利1.75%の1%分（約57%）補助 運転資金融資 ／返済終了時まで→5年 設備資金融資 ／返済終了時まで→6年	
5	勤労者住宅資金貸付	市内在住の勤労者の皆さんの持ち家取得を支援するため、勤労者住宅資金貸付制度を昭和51年度から実施してきましたが、民間金融機関の住宅ローンの多様化などにより、新たに申し込む方が少なくなってきたことから、本年3月31日をもって休止を予定しています。 なお、現在返済中の方に影響が出ないよう配慮する予定です。	
6	起業家育成資金融資	市内で起業を目指す方または起業後間もない方を資金面から支援するため、起業家育成資金融資制度を平成19年7月から実施してきましたが、国や県などにも同様の制度があるほか、利用件数も少ないことから、本年3月31日(月)をもって休止を予定しています。 なお、同融資の利子補給補助金のほか、起業家育成相談や起業支援セミナーは引き続き実施する予定です。	
7	産業文化センター附属設備 使用料徴収対象追加	市内の同様の施設との公平性を図るため、本年11月1日(土)の利用分から、次のとおり附属設備使用料の対象設備を追加する予定です。 施設内共通 ／移動スクリーン 多目的ホール ／舞台関係（講演台、譜面台、固定スクリーン、反響板など）、照明関係（照明調整卓、各ライトなど）、音響関係（マイク、スピーカー、CD・MD・カセットデッキなど） 研修室兼集会室・ギャラリー ／マイク、演台（簡易ステージ）、CD・ビデオ・ダブルカセットデッキ、アコーディオンカーテン、展示パネル 使用料 ／詳しくは、お問い合わせください。	
8	コミュニティセンター 3階ホール附属設備 使用料徴収対象追加	本年8月1日(金)使用分から、これまでの1時間帯当たりピアノ1台1,000円、映写機1台1,000円に、ホリゾントライト一式1,000円、ピンスポットライト1台1,000円、音響機材一式1,000円を追加する予定です。	
9	犬および猫の去勢・不妊 手術費補助金	犬および猫の去勢・不妊手術費補助金交付制度については、平成15年6月から、飼い主の適正飼養の意識の向上と不幸な犬や猫の増加を抑えるため実施してきましたが、本年3月31日(月)をもって休止を予定しています。	

No.	具体的な事業名（補助金名等）	見直しの内容	担当課・電話
10	地域リサイクル活動推進補助金 補助単価の見直し	地域リサイクル活動推進補助金の単価を、本年7月から1kgにつき5円に変更します。	資源リサイクル課 ☎466-1593
11	電動式生ごみ処理機購入費 補助金	生ごみ処理機器の購入費補助制度は、平成10年4月から始まり15年以上が経過しました。この間、生ごみの減量化について周知が進んできたことから、本年3月31日(月)をもって廃止を予定しています。	
12	重度心身障害者医療費支給制度 入院時食事療養標準負担額および生活療養標準負担額の助成	本年3月31日(月)までの診療分をもって、入院時食事療養標準負担額（入院時の食事代）および生活療養標準負担額（療養病床の入院時の食事代、居住費）の助成の廃止を予定しています。	福祉課 ☎463-1598
13	精神障害者通院医療費支給制度 自己負担額の補助対象者の見直し	自立支援医療（精神通院）の自己負担額（医療費等の10%）の補助の対象者が、本年4月診療分から所得区分が非課税の方のみとなることを予定しています。 なお、3月までに診療を受けたものについては、今までどおり所得区分にかかわらず4月以降も申請ができます。 〈4月からの対象者〉 自立支援医療（精神通院）受給者で受給者証に記載された自己負担上限額が次のうちいずれかに該当する人 ・上限額が2,500円 ・上限額が5,000円で重度かつ継続の欄が「ー」	
14	重度障害者住宅改善費補助金 改善費総額の基準額の見直し	補助の基準等 ／従来は改善箇所ごとに基準額を設定し、箇所ごとに補助していましたが、箇所ごとの基準額を廃止し、改善箇所にかかわらず、改善費総額の基準額が36万円となります。この額と実支出額を比較して少ない方の額に2/3を乗じて算出された額を補助します。 また、補助対象者が属する世帯の最多収入者の前年分所得税額が10万500円以下であることとなります。 対象となる方 ／下肢または体幹に障害があり、障害の程度が1級または2級の身体障害者手帳をお持ちの方で、なおかつ改善が必要と認められる方 対象となる改善 ／障害を補い、安全性・利便性が向上する改善が対象となります。手すりの設置・段差の解消・車いす用スロープの設置などが対象となります。	
15	総合支援資金貸付金 利子補助補助金	都道府県社会福祉協議会から総合支援資金貸付制度を利用して資金を借りた方に、経済的負担の軽減を目的として、総合支援資金貸付金のうち貸付利子分を借受者の申請に基づき補助してきましたが、本年3月31日(月)をもって廃止を予定しています。	
16	こども医療費支給制度 入院時食事療養標準負担額 の助成	現在、市では、お子さんおよびひとり親家庭等に対する医療費の一部を助成していますが、本年3月31日(月)までの診療分をもって、入院時における食事代（食事療養標準負担額）の助成の廃止を予定しています。	子育て支援課 ☎463-2834
17	ひとり親家庭等医療費支給制度 入院時食事療養標準負担額 の助成		
18	私立保育園就園費等補助金 就園費補助金額の見直し	本年4月から、補助金額を年額35,000円から年額31,000円に縮減することを予定しています。 なお、「私立保育園入園費補助金」に変更はありません。	子育て支援課 ☎463-2939
19	朝霞市高齢者バス・鉄道共通 カード給付額の見直し	70歳以上の高齢者へのバス・鉄道共通カードについては、平成22年度から実施してきましたが、本年4月から70歳到達者には、3,000円から2,000円に、2年目以降の更新の方には、2,000円から1,000円に見直しを予定しています。	長寿はつらつ課 ☎463-1921
20	日帰り入浴施設利用補助	健康の保持増進を図ることを目的に、平成24年6月1日から実施してきましたが、本年3月31日(月)をもって休止を予定しています。	長寿はつらつ課 ☎463-1928 保険年金課 ☎463-0283
21	児童・幼児用自転車ヘルメット 購入費補助	平成22年6月から始まり3年以上が経過しました。この間、ヘルメットの着用について周知が進んできたことから、本年3月31日(月)をもって廃止を予定しています。	道路交通課 ☎463-1514
22	私立幼稚園就園費等補助金 就園費補助金額の見直し	市の補助制度である「幼稚園就園費補助金」については、近隣市の実施状況等を勘案し、本年4月から補助金額を年額35,000円から年額31,000円に縮減することを予定しています。 なお、「私立幼稚園入園費補助金」に変更はありません。 また、国の補助制度である「幼稚園就園奨励費補助金」は本年4月から低所得世帯と多子世帯の保護者負担軽減を図るため、制度が拡充される見込みです。	教育総務課 ☎463-2760